

ウチヤマタイムズ

2018

No.
202

12

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002

発行日:平成30年11月20日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之



さわやかあびこ館

〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸190-6

TEL.04-7179-7721

●交通アクセス

JR常磐線・天王台駅より徒歩約9分、
JR成田線・東我孫子駅より徒歩約10分

介護付有料
老人ホーム
50名



『是此田施設長よりご挨拶』

入居者様の生きがいづくりを大切に、日々の生活の支援をさせていただきます。入居者様、ご家族様に安心・安全な環境を提供できるように努めて参ります。入居者様はもちろん、ご家族様・近隣の皆様・職員にも、いつも笑顔が溢れている施設づくりを目指します。(是此田 浩太)

十一月一日、千葉県我孫子市に、「さわやかあびこ館」がオープンしました。千葉県内では五ヵ所目の介護施設となり、さわやか俱乐部で全国一〇〇か所目の施設となります。木造二階建ての和風建築で至る所に木材を使用し、木の温もりを感じながら生活していただけます。施設外周の遊歩道には植栽があり、緑の中の散歩も楽しめます。

さわやかあびこ館開所



九州歯科大学「高齢者支援学講座」 市民公開講座を開講

十一月五日、九州歯科大学にて、高齢者の口腔ケアに関するさわやか俱乐部との共同研究の活動報告を、市民公開講座という形で実施しました。平成二十九年度は、社内資格「さわやか口腔ケア認定士」のワンランク上の資格として「主任さわやか口腔ケア認定士」を新設し、各エリアにおいて口腔ケアのOJTを実施する指導者の教育・育成を行いました。資格制度の拡充により、介護施設での肺炎による入居者数は前年に比べて月平均約十二名減少しました。入居者が肺炎によって入院すると、一般的に約一週間の病院生活となつて身体的・金銭的負担がかかり、さらに一人当たり約百三十万円の医療費がかかります。今回の成果を分かりました。今後も質の高い口腔ケアサービスを通して、入居者様の健康の維持増進を図りながら、口腔ケアがもたらす社会的な意義の浸透に努めています。(草原仁美)



介護施設従事者のIoTによる 行動認識・予測の実証実験

十一月五日、九州歯科大学にて、高齢者の口腔ケアに関するさわやか俱乐部との共同研究の活動報告を、市民公開講座という形で実施しました。平成二十九年度は、社内資格「さわやか口腔ケア認定士」のワンランク上の資格として「主任さわやか口腔ケア認定士」を新設し、各エリアにおいて口腔ケアのOJTを実施する指導者の教育・育成を行いました。資格制度の拡充により、介護施設での肺炎による入居者数は前年に比べて月平均約十二名減少しました。入居者が肺炎によって入院すると、一般的に約一週間の病院生活となつて身体的・金銭的負担がかかり、さらに一人当たり約百三十万円の医療費がかかります。今回の成果を分かりました。今後も質の高い口腔ケアサービスを通して、入居者様の健康の維持増進を図りながら、口腔ケアがもたらす社会的な意義の浸透に努めています。(草原仁美)



产学研官連携活動の成果を発表！

十月二十六日、ウチヤマホールディングスと九州工業大学による共同記者会見にて、さわやか海響館における実証実験の結果を公表しました。さわやか海響館では今年三月より記録アプリを使って、スマートフォンでの行動認識、行動記録アプリを取り付け、職員の動き等のデータをもとに行動認識、予測を行うことで、従来の介護記録アプリには無かった記録の自動化を図りました。その結果、「入浴介助」など十五の行動については八〇%以上の認識精度を得ることができます。これらの技術を活用すれば記録業務にかかる時間を手書きの時と比べ四割程度削減できることが分かりました。今後は、介護記録アプリの実用化に向けて他施設での実証実験も予定しており、IoT技術を用いた作業効率の改善やサービスの質の向上に向けた取り組みを積極的に行います。(宇津巻進)

ふくおか介護フェスタ2018 ケアコンテスト優勝

福岡市で10月28日に開催された福岡県主催の介護イベント「ふくおか介護フェスタ2018」の中で、介護職員が日々の業務で培った介護技術を競う「ケアコンテスト」が行われました。北九州市、福岡市でそれぞれ行われた予選会で選ばれた上位5名のうち、さわやか倶楽部から3名の職員が決勝大会に進出しました。さわやか倶楽部の各施設からも職員が応援に駆け付け、声援で盛り上げました。優勝は、さわやか野方館の窪田功治さんが選ばれ、副賞として来年実施されるドイツへの海外視察旅行がプレゼントされました。



★優勝(福岡県知事賞)
窪田 功治さん[さわやか野方館]
★福岡県老人福祉施設協議会会长賞
松江 忠俊さん[さわやかパークサイド新川]
★介護福祉社会長賞
大和 慶子さん[さわやか鳴水館]



STAR No.129

窪田 功治さん 48歳
さわやか野方館・サービス提供責任者
[福岡県福岡市]

ふくおか介護フェスタ2018
ケアコンテスト優勝

4年前まで他社で登録ヘルパーとして働いていましたが、社員として働く会社がないか?との思いでさわやか倶楽部の面接を受けさせていただきました。その後入社して一度は退職したのですが、さわやか倶楽部の理念の一つでもある「お客様第一主義」という言葉がどこで働いていても頭から離れませんでした。研修の体制も整っており、やる気を持って取り組めば年齢に関わらず評価して頂ける会社ですので、今年になって再度面接をして頂き、再入社させて頂きました。

一回のケア中に一度は利用者様と共に笑いあえるケアを目指しています。居室で一人で過ごす時間が長くなりがちな利用者様とコミュニケーションを図っていくうちに、若い頃の思い出や御家族様の事など、素敵な笑顔を見せながら話してくださる時は本当に嬉しく思います。また、他の職員と利用者様のケアについて相談する中で、サービスの変更を提案し、そのサービスに対して利用者様が喜んで下さった時には、私た



室蘭市より

青山市長が来社されました!

10月23日、北海道室蘭市より青山剛市長がウチヤマグループ本社に来社されました。内山社長と初めて対面し、現在の室蘭市の状況や、当社の事業展開について情報交換を行いました。さわやか倶楽部では、来年度に室蘭市内で新たな介護施設の開設を計画しています。本社での会談後は、当社が北九州市で運営する介護施設「さわやかシーサイドくきのうみ」を見学していただき、入居者様、職員と一緒に、併設する保育園の子どもたちも笑顔で迎えました。

天理教 勉強会



今年で16回目となる天理教の勉強会が、11月12日にウチヤマグループ本社で行われました。今回は兵庫県の加古大教会より松尾真理子先生を招き、「喜びづくめの暮らし方」というテーマで講演していただきました。本社や介護施設の職員の他、社外の取引先の方々も参加されました。勉強会の終了後は、ボナーが運営する「月の庭」で松尾先生を囲んでの食事会が行われました。

**キラリ
一等星**

キラリと輝くスタッフを
ご紹介します。



ちも喜びを感じ、もっと良いサービスが出来ないかと意欲も高まります。

新人研修や遠隔地本社研修に参加させて頂いたことで、沢山の仲間と知り合い、大いに刺激を受けました。自分自身初心に帰ることが出来ましたし、より良い声掛けの仕方や利用者様に対する接し方を学ぶことも出来ました。そのおかげで今回初めて参加した「ふくおか介護フェスタ2018」のケアコンテストで優勝させて頂きました。本当にありがとうございます。副賞で頂いた海外研修は人生初の海外ということもあります、今からとても楽しみです。

趣味は映画鑑賞をしたり、同居している母や犬と道の駅めぐりのドライブをしたり、連休があれば温泉旅行にも出かけます。今以上に利用者様が安心して、快適な生活が出来る様に、技術の向上とたくさんの知識の習得が今後の目標です。研修などに積極的に参加し、資格を取得し、新しい事にもチャレンジしていきたいと思います。



ウチヤマグループで働く
皆さんの日報をご紹介します。



畠 茜さん

●コロッケ俱楽部 姫路店
兵庫県姫路市



本日はアルコール飲み放題のお客様がたくさんいらっしゃり、フードやドリンクのオーダーをたくさん頂いたので、賑やかな営業となりました。

お客様よりバースデーのサプライズとしてケーキをお預かりしていくので、事前にお皿にトッピングソースでメッセージを描いたものを用意させて頂いたところ、それを見てお客様がとても喜んでくださいました。バースデーのお祝いをされたお客様にもビックリして、とても喜んで頂け、大成功でした。お手伝いができ、私も嬉しかったです。

牧瀬 智紀センター長

●さわやか愛の家めいすい館
福岡県北九州市



本社での遠隔地本社研修の修了式に参加し、決意表明をさせて頂きました。簡単ではありましたが、この研修を受けさせて頂いて「人の役に立てる仕事ができるようになりたい」と感じたことを話しました。

今回優秀賞に選んで頂いたことに、感謝の気持ちと共に、もっともっと学んでいくという気持ちを強く持ちました。私自身が変われるきっかけを与えて頂き、本当にありがとうございます。少しでも成長できるように頑張ります。

また、今回一緒に学んだ研修生の皆さんとは、今後も助け合い共に成長していきます。

産んでくれて、育ててくれて、ありがとう。

清浦 潤一さん

さわやかこすもす館
福岡県久留米市



私がこうして46年間、健康な体で生きてこられたのは、お父さん・お母さんのおかげだと心から感謝しています。

父はとても頑固者で、私は幼い頃は毎日のように叱られており、声を掛けられるだけで怒られるのではと思い、毎日ドキドキしていました。しかし頑張った私に「良くやった」と笑顔で誉めてくれた時は、恥ずかしいような嬉しいような気持ちでいっぱいでした。

母は、とても優しく温厚な性格でしたが、何か悪さをしたら父以

上にしっかりと叱ってくれました。高校卒業後、板前の仕事を12年間していましたが、板前をやめて介護の仕事をしたいと相談したら、「誰かのために頑張れる良い仕事」と褒めてくれ、この世界へ飛び込む決心がつきました。

さわやか俱楽部に入社して10年が経ちますが、多くの仲間に助けてもらっているながら、毎日ご入居者様の為に全力投球で頑張っています。この様な素晴らしい仲間や仕事に出会えたのは、父や母が私をしっかりと育てくれたおかげです。より良い介護の為に勉強に集中し、この10年間はほとんど連絡をしていませんでしたが、もう少しこまめに連絡をとろうと思います。そして、ケアマネの資格などを取得して頑張っている姿を親に見てもらおうと思います。

これからも色々と迷惑をかけると思いますが、仕事を頑張っていくのでしっかりと見守ってください。お父さん、お母さん、私を産んでくれて本当にありがとうございます。

【さわやか桜参番館】

いつもばばちゃんがお世話になつております!!福島の小名浜(こなみ)一一番下の孫の直子です。十月はばばちゃんの誕生日月です♪ステキな誕生会ありがとうございます。

じつは私も介護付有料老人ホームに勤務しています。ばばちゃんの写真が(ブログに)載っていると、遠く離れていてもとうても嬉しいです♪「お誕生日おめでとう♪長生きしてね」とばばちゃんにお伝えください!!(ブログのコメントより)

(神奈川県横浜市清板様より)

【コロッケ俱楽部 大分駅前店】

両手でドリンクを持っていると、うえにしさんがドアを開けてくれました。接客対応がとてもよく、好感度が持てました。お時間がかかることをお伝えする時も、とても丁寧にお話をなされていました。とても気持ち良く利用ができました。ありがとうございました。(大分県大分市・高橋様より)

おたよりのご紹介

さわやかだより

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。



風船バレーボール大会★第3位

愛知県理学療法士会主催の愛知県風船バレーボール大会に出場しました。なんよう館としては、3回目の出場となります。その為、前々から安井機能訓練指導員の監督の下、練習を重ねてきました。

今年の目標は優勝のみ。会場の日本ガイシホールに到着。開会式が始まります。私達は「チーム ワッショイ!!」です。9名で登録をし、全総力をあげて頑張ります。キャプテン小林様、奥村様、久保様、高崎様、中井様、横山様、後藤様、田中様、青山様。

さわやか俱楽部の中部エリアからは、なんよう館の他、笠寺館、いなざわ館、おかざき館の合計4施設の出場です。私達の試合の前に、そちらの応援も頑張ってきました。

そして、我らがなんよう館の出番です。順当に勝ち進み、準決勝へ進出しました。準決勝では負けてしまいましたが、3位決定戦で勝利。みんなで歓喜の万歳。



そして、閉会式。大きいトロフィーと賞状と副賞。そしてなんとなんと、この度104歳となった小林サト様が最高齢賞を受賞。なんと、なんと、またまたびっくり。ベストコスチューム賞も。今回は、西田看護職員がいつもイベントの際に作成して下さるバルーンアートを応援ハットにしました。最後に、みんなで、記念撮影です。

総試合数4戦。入居者様も応援する職員も力いっぱい頑張りました。皆さん「本当に楽しかった」とおっしゃっておられました。次回、2年後の開催では優勝できるよう頑張っていきます。(佐藤 有紀)



メタセの杜

今日は10時30分頃から「メタセの杜」へ出掛けました。松ヶ下様、畠中様、矢成様、堀本様が参加されました。

メタセの杜は芝生がきれいに刈られて、広々として気持ちがいいです。皆様、お弁当をほぼ完食されました。

昼食後に、畠中様と堀本様があおいうみの「食材の購入」のお手伝いをして下さいました。

どれも新鮮な野菜ですね。堀本様が立派な白菜を見つけました。畠中様は美味しいそうなバナナを選んで下さいました。美味しいそうなサツマイモ饅頭も買いました。

帰りにコスモスの前で「ハイポーズ！」です。皆様が久し振りの外出にリフレッシュされました。また出掛けましょうね。(内橋 泰子)





みどりのふれあい祭

11月4日に行われた「みどりのふれあい祭り」に入居者様方と参加させていただきました。

出発前の車内の様子です。会場に到着。プログラムの確認をしています。会場ではカラオケなどの音楽イベントが中心に行われ、出店も並んでいました。

こちらは東北の復興支援の出店です。海の幸がいっぱい。イベントではスコットランドの伝統的な楽器「バグパイプ」の演奏も行われ、珍しい音色に入居者さまも感動されていました。(岩出 靖人)



菊まつり 弥彦紅葉谷

11月7日から9日までの3日間、外出レクリエーションで弥彦に行き、「紅葉谷」と「菊まつり」を楽しんできました。

紅葉谷では一面に広がる絶景にうっとりしながら鑑賞しました。菊まつり会場も圧巻の美しさでした。菊のお花は香りも素敵。美しい紅葉と菊を満喫して利用者様も職員も笑顔で楽しみました。

さわやかみなと館デイサービスセンターでは、外出レクリエーションに力を入れています。寒さが強まるこれからの季節も室内で楽しめる外出レクリエーションを行う予定です。利用者様により多くの楽しみをご提供させていただけますように職員一同取り組んでいます。(小川 智美)



文化祭 貢ふれあい

本日は、皆様と一緒に貴ふれあい文化祭に行ってきました。地域の子供の絵が飾ってあり、皆様「上手ね」と感心されていました。

最初は子供たちの空手の披露から始まりました。子供達の動きがとても早く皆様驚かれていました。

次は観客を含めた合唱をしました。皆様、歌詞を見ながら歌っていました。

次はボランティア団体によるダンスの披露でした。車いすの方もとてもお上手にダンスしていました。皆様も、「素敵ね、私も踊りたいわ」と喜ばれていました。

最後は地域の男性陣による餅つきを見学して、ひかりに帰館しました。皆様、「来年も楽しみですね」と話されていました。(矢部 亮祐)



北九州市 行舎へ

本日も秋の好天だったので、ご利用者様をお誘いして外出歩行訓練に出かけました。

今回の行き先は北九州市庁舎です。屋上フロアを歩きながら望遠鏡で階下の町並みを見ておられる方もいました。ずっと市内にお住まいの方でも「市庁舎は初めてよ」という方ばかりで今回の訪問は、喜んで頂けたようでした。また、どこか楽しいところに行きましょう。(小北 学)





♥信頼の絆を繋げり

先日、大変嬉しいことがありました。北海道室蘭市の青山市長が、自ら当社を訪問して下さったのです。青山市長は多忙な公務の中、室蘭市内で介護施設を運営するさわやか俱乐部の本部がある福岡県北九州市へ、ご挨拶と施設の視察の為にわざわざ来て下さいました。電話では過去何度か青山市長にご挨拶したことがあり、直接お会いするのは今回が初めてでしたが、笑顔で気さくに私に話しかけて頂き、長年来の友人のように親しみを感じることができました。

青山市長が市長に初当選したのは三十三歳の時で、当時は日本で三番目に若い市長ということで話題になりました。それから七年が経つた現在も市長として精力的に活動されており、お会いして情報交換をする中で、明るい人柄や市政に対する熱い思いを肌で感じました。若くして行政のトップに立つ方の素晴らしい強く感銘を受け、身が引き締まる思いでした。

室蘭市内において、現在当社は二〇一四年十一月に開所した「さわやか室蘭館」(介護付有料老人ホーム定員一〇〇名、ショートステイ定員一〇名)と二〇一六年七月に開所した「さわやかグループホームむろらん(認知症対応型共同生活介護定員十八名)」の一施設を運営しています。お陰様で両施設とも常時満室で、入居希望の方々を充分に受け入れできていない状態が続いているので、新規の施設開設を希望している所です。しかし、改めて考えてみると、福岡県北九州市にある当社が、国内で最も遠方にあたる北海道の室蘭市で事業を行い、少なからず信頼を頂けているということに、偶然ではなくむしろ必然だったのではないかという運命的な縁を感じています。この縁がどこから繋がってきたかを手繕つていくと、当社の介護事業が拡大していくにあたって、ずっと大切にしてきた思いや方針を改めて確認できたような気がします。

ご存知の方も多いと思いますが、当社が福岡県外で初めて開設した介護施設は、秋田県仙北市の「さわやか桜館」です。この時の経緯は、今年のウチヤマタイムズ八月号に記載していますが、立ち行かなくなつた施設の緊急引継という思わぬ形で、二〇〇七年七月に全国展開への第一歩をスタートしました。それから二年程は桜館の入居を進めつつ、各施設で基本理念を実践するためのオペレーシヨンに専念しており、施設展開も九州を中心に進めていました。北海道進出の機会を頂いたのは二〇〇九年でした。現在の「さわやか東神楽館(介護付有料老人ホーム

定員一〇〇名、ショートステイ定員一〇名)」がある北海道上川郡東神楽町には当時、川野恵子さんという女性の町長がおられました。川野町長は、東神楽町の方々が将来安心して暮らせるような介護施設が必要になると考えられており、北海道内に限らず評判の良い介護施設の情報を集めていたところ、遠く福岡県にある当社のことが耳に入り、施設見学に来て下さいました。川野町長は、当社の理念や介護施設の明るい雰囲気を大変気に入つて下さい、結果的に東神楽町からの企業誘致という形で「さわやか東神楽館」を開設することができました。本社からは八尋部長が施設長として赴任し、秋田県に次ぐ遠隔地での運営基盤を築いてくれました。その後、同じ北海道内の室蘭市から企業誘致の話を頂いた時には、東神楽館の運営が軌道に乗つていたこともあり、当社も自信を持ってお引き受けすることができました。そして、「さわやか室蘭館」の開設と運営においては室蘭市からもバツクアッپして頂き、その後のグループホーム開設に至る当社との強い絆へと発展していきました。

この一連の関係性の中で、当社が一度でも信頼を裏切るような仕事をしていたら、この縁はきつとそこで切れてしまつたのではないかと思います。私はよく社員に「良い仕事をすれば神様は必ず見ている」と言っています。福岡県内で施設展開を進めている時期も、秋田や北海道に新規開設をした時も、次に何かの縁につながることを期待していた訳ではなく、当社の介護施設として、ウチヤマグループの理念を実現して入居者様の素晴らしい人生の仕上げをお手伝いさせて頂きたいという思いでやつてきました。今では、多くの仲間が思いを一つに繋げてきた信頼の絆の存在を強く感じています。これからもこの絆を多くの方に繋いでいくよう、社員皆が同じ価値観のもと、お客様の期待に応える仕事を行つていきましょう。



内山社長と青山市長

神社参拝で運気アップ

早いもので今年も残りわずかとなり、あと一ヶ月ほどで新年を迎えることになります。お正月には多くの人が神社を参拝して、お賽銭を投げて鈴を鳴らし、願い事を唱えるのが日本の伝統的な風習です。

私は、三回に一度は神社にお参りに行きます。時間が空いたりできるだけ多く神社に行くようにしています。神社に着くと、まづ、自分や周りの皆さんが健康で過ごせていること、仕事があること、仲間や家族がいることなど、神様から支えられて今の充実した有り難い環境が整っていることに感謝の気持ちを伝えます。そして、社会に貢献できますように、商売繁盛しますように、健康で前向きに人生を歩めますように……と、色々なことを神様にお祈りさせていただいています。今まで仕事に毎日意欲を燃やして働くことができていても、健康な体に生んでくれた両親と、神様のご加護のおかげだと信じています。

私の経験上、神社にお祈りすることで「運」が良くなっているように感じます。それは、仕事の上でも私生活の中でも感じることがあります。先日も「これは諦めないといけないなあ」と思つていたことがありました。が、結果的に諦めずに済んだだけではなく、想定していたよりも良い方向に話が向かいました。私たちが正しい考え方を持つて行動しながらお祈りすれば、神様はいつも味方になってくれる存在だと感じることが、年を重ねるごとに多くなっています。

当社では本社の事務所や各施設・店舗にも神棚を設置しています。本社の神棚は、総務部の川上部長が毎日の掃除や神の水替えなど、こまめに手入れしてくれていて、毎朝出社した際に、清々しい気持ちで手を合わせることができます。神社にはなかなか足が向かないという人も、職場の神棚に毎日手を合わせる習慣をつけてみると良いと思います。

私がよく神社に行くのは、神社の持つ雰囲気が好きというこ

ともあります。境内に入った瞬間に、外の車などの雜音が無くなり、心が落ち着くのです。心が落ち着くからこそ、自分自身の気持ちに素直になり、正直に神様と会話をすることができます。ただお祈りするだけではなく、以前お祈りしたとの途中経過も伝えますし、結果報告もします。たとえそれが残念な結果であつても「ありがとうございます」と伝えます。時には悩むこともありますが、そんな時ほど神社に行つてお祈りをします。そうすると気持ちがスッキリとして、神様からパワーをいただきたように仕事へのやる気も湧いてきます。

さわやか俱楽部の介護施設「さわやか行橋館」で副主任を務める池田正恵さんも、神社参拝の効果を感じています。今年の年明けから、行橋館では入居者様の発熱が相次ぎ、職員も対応に追われていました。そんな中、池田さんが夜勤に入つた日に、入居者様がベッドから転落するという事故が発生しました。良くないことが続いて不安に思つていた池田さんは、どうしたら状況を好転できるかと考えたときに、自分自身の心のようどころとして、夜勤に入る前に近くの神社へお参りするようになつたそうです。無事に一日の勤務を終えられますように、そして入居者様がいつも元気で安全に過ごせますようにと。そうした祈りが神様に届いているのでしよう。行橋館は現在満室で安定した運営を続け、先日は別府の温泉旅行に入居者様をお連れしてたいへん喜ばれましたと、池田さんが笑顔で話してくれました。

私たち人間は、人から必要とされるとその期待に応えようとします。それは、神様も同じだと思います。そして、その時々の私たちの状況に応じて、形を変えながら必要なものを与えて下さいます。ある時は、成功として。ある時は、喜びとして。ある時は、愛として。そしてある時は、試練として。ぜひ、皆さんもお正月だけでなく、日頃から神社でお参りしたり、家や職場の神棚にお祈りしたりする習慣をつけてみて下さい。



- 1 マネジメント 課題、責任、実践(下)
(P.F.ドラッカー)
- 2 上に立つ者的人間学
～成功への生き方・考え方とは何か～(船井 幸雄)
- 3 感動経営
(唐池 恒二)
- 4 死んだらどうなる
(石原 結實)
- 5 成功している人は、なぜ神社に行くのか?
(八木 龍平)

- 6 坂村真民 詩集百選
～はなをさかせよ よいみをむすべ～(横田 南嶺 選)
- 7 看護師も涙した老人ホームの素敵な話
(小島 すがも)
- 8 葉っぱのフレデイー～いのちの旅～
(レオ・バスカーリア 作)
- 9 こりすのはつなめ
(浜田 広介 作／いもと ゆうこ 絵)
- 10 すごいね!みんなの通学路
(ローズマリー・マカニー 文)



涙と笑顔の金婚式



めい すい かん
さわやか鳴水館

福岡県北九州市

桜(そま)芳子様(74歳)は、ほぼ寝たきりの要介護4で、鳴水館のショートステイを利用されていましたが、生活の中で褥瘡(じょくそう)が悪化し、同居されている旦那様の介護力も低下してきたため、今年の6月30日に鳴水館の特定施設へ入居となりました。

入居の面談の際、旦那様より「今年は結婚50年の節目んですよ」と話がありましたので、「良ければ鳴水館で金婚式を行いませんか?」と旦那様と長女様へ提案したところ、快く受け入れて頂けました。

9月下旬頃、食欲低下による栄養不足の話がありました。10月10日、主治医とのカンファレンスにて、11月の金婚式までもしかしたら生きられないかもしれない…と話があり、急遽、金婚式を早めることにしました。

その後、ケアマネと3階スタッフによる緊急の打ち合わせが行われ、旦那様と長女様とも事前打ち合わせを行い



ました。金婚式の日付が10月27日に決まってから、芳子様の表情の変化が見られ、1日の食事摂取量も少しづつ増えてきたように見えました。

当日は職員の広永さんの介助のもと、芳子様とケーキ作りを午前中に行い、13時より、金婚式を開催しました。他の入居者様6名と、3階職員全員、桜様ご夫婦、そして長女様が参加しました。旦那様からは、お花をプレゼントして頂き、芳子様からは、ケーキのプレゼント。50年ぶりのケーキ入刀の後、結婚式恒例の「アーン」も行って頂きました。普段、食事も半分ほどしか召し上がらない芳子様が、ケーキを自力で召し上がり、職員や他の入居者様から、たくさんの拍手と感動の涙を頂きました。

生涯で一度しかない金婚式を施設で行って頂くという貴重な経験に、私も感動しました。職員と本人様・ご家族様の強い絆が出来たと思います。金婚式以降は芳子様の食欲も回復してきました。ウチヤマグループの理念と哲学の手帳にもある『Happy is Profits』の実践が出来たことに職員一同喜びを感じています。(施設長・櫻木 良太)



長女様より.....

こんな嬉しそうな両親の顔を初めて見たかもしれません。これまで私たちの為に色々な事をして頂きましたが、自分たちのことで喜んでくれてとても嬉しいです。施設に入居して、金婚式はどうしよう…と悩んでいたところに、こんなにもたくさんの人にお祝いして頂いたことに感謝です。

LINEペイはじめました!!

ボナーのカラオケ店・飲食店では、スマートフォンを利用したキャッシュレス決済対応の「LINEペイ」の端末を11月から国内全店舗に導入しています。お客様がスマートフォンに表示させた決済用のQRコードを専用端末で読み取るだけで、支払い処理が可能になります。LINEペイの他、現在は中国の「アリペイ」や「We Chatペイ」にも対応しており、今後は「楽天ペイ」やソフトバンクの「ペイペイ」にも対応する予定となっています。



結婚おめでとうございます

伊藤 健太さん
& 美奈さん

10月29日に入籍しました。9月の震災を乗り越えて入籍する事が出来たのも皆さんのおかげです。いつも感謝の気持ちを忘れず、明るくて楽しくて笑いの絶えない家庭を築いていきたいと思います。今後とも宜しくお願いします!



さわやか室蘭館・介護リーダー
伊藤 健太

(株)さわやか倶楽部 今後の開所予定

名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやかGHなすしおばら [栃木県那須塩原市]	グループホーム(18床)	2019年 2月
2 さわやかそう花の里 [埼玉県草加市]	特定施設(61床)	2019年 3月
3 (仮) さわやか神戸西館 [兵庫県神戸市]	特定施設(80床)	2019年 9月
4 (仮) さわやか流山館 [千葉県流山市]	特定施設(71床)	2019年11月
5 (仮) さわやか室蘭式番館 [北海道室蘭市]	特定施設(50床) ショートステイ(10床)	2019年12月
6 (仮) さわやか白岡館 [埼玉県白岡市]	特定施設(55床)	2020年 3月

※GH→グループホーム

(株)ボナー 今後の開店予定

名 称	BOX数	開所予定日
1 コロッケ倶楽部 大分勢家店 [大分県大分市]	カラオケBOX(23室)	2018年12月
2 コロッケ倶楽部 香椎駅前店 [福岡県福岡市]	カラオケBOX(23室)	2019年 3月

ひとりで
悩まない!

あなたの悩み話してみませんか? ☺

お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

さわやか

相談室

電話番号 **090-9497-5764**
メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp